

ドラッグインフォメーション

平成28年4月改訂

販売名	カチリ「ヨンダ」	製造販売	吉田製薬株式会社							
薬局名	日本薬局方 フェノール・亜鉛華リニメント									
洋名	Phenol and Zinc Oxide Liniment	発売年月	1961年1月							
一般名	フェノール・亜鉛華リニメント	薬価収載年月	1961年1月							
剤形	軟膏剤	薬価	10g 17.00	健保適用						
規制区分	普通薬 局方	日本標準商品分類番号	872649							
厚生労働省薬価基準収載医薬品コード	2649804X1206	個別医薬品コード	2649804X1206							
性状	本品は白色ののり状で、わずかにフェノールのにおいがある。									
組成	本剤1000g中、液状フェノール22mL、酸化亜鉛100gを含有する。 添加物としてトラガントを含有する。									
効能・効果	皮膚そう痒症、汗疹、じん麻疹、小児ストロフルス、虫さされ									
用法・用量	通常、1日1～数回、適量を患部に塗布する。 なお、症状により適宜増減する。									
薬理作用	フェノール(2%)の防腐、消毒、鎮痒作用と酸化亜鉛の收れん作用のほか、皮膚面に塗擦すると水分が蒸発してトラガントの薄膜が残り、皮膚を保護する作用を有する。									
使用上の注意	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 禁忌(次の部位には使用しないこと) びらん、潰瘍、結痂、損傷皮膚、及び粘膜。 </div> 1. 副作用 本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr> <td style="width: 30%;">種類\頻度</td> <td>頻度不明</td> </tr> <tr> <td>過敏症 注)</td> <td>過敏症状</td> </tr> <tr> <td>皮膚 注)</td> <td>発疹、刺激感等</td> </tr> </table> 注)このよう症状があらわれた場合には使用を中止すること				種類\頻度	頻度不明	過敏症 注)	過敏症状	皮膚 注)	発疹、刺激感等
種類\頻度	頻度不明									
過敏症 注)	過敏症状									
皮膚 注)	発疹、刺激感等									
備考	貯法: 気密容器(1～30°) 包装: 50g、500g									
文献請求先	吉田製薬株式会社 学術部 東京都中野区中央5-1-10									